

国
語注
意

1. 監督者の合図があるまでは問題冊子と解答用紙を開かないでください。
2. 別紙の解答用紙は、マークシート解答用紙と記述解答用紙とに分かれています。指定された解答欄をまちがえないように注意してください。マークシート解答欄は余りがでることがあります。
3. マークシート解答用紙は直接コンピュータにかけますので、折りまげたり、よごしたりしないでください。また枠で囲まれた部分以外には記入しないでください。
4. マークシート解答用紙にマークするときは該当する○にはつきりとマークしてください。マークのしかた (良い例) ● (悪い例) ○ ⊗ ⊙ ⊖
5. (万年筆、ボールペンなどは使用してはいけません)
マークシート解答用紙に誤ってマークした場合には、消しゴムで跡が残らないようにしていねいに消し、消しかすをきれいに払ってください。
6. 試験開始後、マークシート解答用紙には氏名、受験番号を記入し、さらにその番号をマークしてください。なお、受験番号を記入するときにはマークシート解答用紙の「**受験番号記入上の注意**」をよく読んで、まちがいのないようにしてください。
7. 記述解答用紙には、氏名、受験番号を記入してください。
8. 試験問題は問題はこの冊子の一十三ページに記載されています。
9. 問題冊子の余白部分は、メモとして利用して構いません。
10. 情報数理学科に出席している方は、設問Ⅰと設問Ⅱ(A・B)を解答してください。設問Ⅲを解答する必要はなく、解答しても得点にはなりません。
11. 試験終了後、この問題冊子は持ち帰ってください。

I 次の文章を読み、後の問に答えよ。

ここで違う角度から「自撮り」と「記念写真」の話をしよう。数年前、倉敷で、あるマシンを見つけた。ブースの中に入って撮影すると、自分の写真の背景に倉敷の名所が合成され、絵はがきになるというものだ。すぐ近くにその風景があるというのに、そこには行かず、わざわざ自撮りマシンで合成するのである。いわば背景が「素材集」の写真なのだ。これは旅行先で撮るものとしては倒錯¹しているように思える。これまでは風景が現地のものであることを前提として、そこに自分が写っているかどうかを問題にしてきた。しかしこのマシンの場合は逆だ。確かに自分は写っているが、背景はそのマシンがある場所から見えるものではなく、用意された画像なのである。

はたしてこの「自撮り絵はがき」は旅行の記念写真たり得るのだろうか、と問いたくなるが、考えてみればくらは絵はがきというものの自体を一種の「記念写真」として受け入れていることがそもそも不思議ではないだろうか。そこに印刷されている写真は

2

ではないのだから。にもかかわらずくらは絵はがきを旅行先の記念としてなんの疑問も持たずに購入してきた。

なぜか。言うまでもなく、絵はがきはその場所ではか買えないものだからだ。厳密にはほかの街でも買うことができるが、「約束事」として、絵はがきはその所に写っている風景の近くで売っているものということになっている。この約束事がとても大事だ。「中略」記念写真においてはその場所に実際いたことを証明するのが重要であることを考えると、この倉敷のマシンは実際に倉敷にあるからこそ記念として有効なのだ。あとは自分の顔が画面の中に一緒にあれば「記念写真」として成立するというわけだ。この場合、背景の写真データが誰の撮影によるものかは問題にならない。

なぜこんな話をしたのかというと、レンズと記録媒体と撮影者の分離が起こっている今、これまで自明だと思われていた「記

³

念写真を成立させるもの」が何なのかをもう一度考え直すことが求められている、と言いたいからだ。そして、その回答のひとつが自撮りなのではないか、と。

さらに考えをさきに進めてみよう。もしかしたら、風景が実際に存在しなくても「記念写真」は可能なのではないだろうか。

二〇一七年にリリースされたゲーム『ゼルダの伝説 ブレス オブ ザ ワイルド』では、「ウツシエ」と呼ばれる写真が重要な役割を果たす。写真に写っている風景を探し当てることがプレイヤーのミッションのひとつだ。主人公のリンクは、その撮影場所へ行くことで失われた記憶を取り戻す。また、動物や植物の写真を撮ると「図鑑」が充実していくといった仕組みも盛り込まれている。ゲームのシナリオと関係なく自由に広大な仮想空間を動きまわることができるオープンワールド設計であり、風景や地形のつくり込みが緻密なので、あちこちに行って写真を撮るだけで楽しい。

興味深いのはそのウツシエを撮る装置、すなわちカメラがスマートフォンのような端末に搭載されている点だ。「シーカース トーン」というこの装置は地図のダウンロードや閲覧も可能で、サムネールにより整理される写真の保存方法など、まるつきりスマートフォンだ。一方、物体の時間を止めたり氷を出現させたりするなど、魔法のような力もこの端末を使って発揮される。こんにち王道となっているファンタジーの世界観は「S & S」すなわち「Sword and Sorcery」(剣と魔法の世界)と呼ばれるが、このゲームは言うなれば「Sword and Smartphone」である。

手のひらサイズの板状の端末がいろいろな機能を持っている、という設定は、スマートフォンが普及していない二〇年前だったら通用しなかったに違いない。ウツシエには自撮りモードもあるのだが、これも今だからこそすんなり受け入れられる設定だろう。だが、このゲームでは、進行上、自撮りをすることは必須ではない。だからこの自撮りモードのウツシエは記念写真にすぎない。自分が動かししている主人公キャラの姿を静止画として保存するという特に意味のない機能がゲームの中に盛り込まれて

いて、プレイヤーは説明がなくてもそれを自然に受け入れて実行するというのは、自撮りがふつうのことになる以前にはあり得なかったはずだ。

5 A

この自撮りモードで撮った写真では、リンクはカメラ（＝シーカーストーン）を構えていない。

5 B

自撮りで

すらなく、主人公が写っているゲーム画面の単なるキャプチャでしかないわけだ。^{注二}これは、三人称視点の3Dゲーム内世界において、プレイヤーが見ている画面を映しているカメラはいつたどのような存在なのか、という問題を意識させてしまう危険な機能だ。それでもこれを自撮りだと認識できるのは、自分が写った写真をスクリーンショットしたものが記念写真になるのが当たり前の時代だからこそであるだろう。

ちなみに、一九九六年に発売されたゲーム『スーパーマリオ64』^{注三}においては、プレイヤーが見ている画面は、ゲーム世界内にいるジューゲムというキャラクターが持っているカメラで撮影されたものであるという設定になっている。これによってプレイヤーが見ている画面を映しているカメラはどういう存在なのか、という問題が解決されている。ゲームの間中マリオのそばにずっとジューゲムがいて、彼のカメラの映像をプレイヤーは見ている、というわけだ。もともとオープニングとエンディングでそのカメラを持ったジューゲムの姿が映し出されてしまうので、台無しなのだが。これでは

6

が今度は問題になって

かつて撮影はファインダーを覗いてなされていた（今でも一眼レフでは同じことが行われているが）。撮影者の目のピントは現実の被写体に合っていた。しかしスマートフォンになって、撮影者が見るのはイメージセンサーが受けた信号をディスプレイした画面になった。彼が見ているのは現実の被写体ではなく、カメラが捉えた像である。すなわちスマートフォンによる現実の風景の撮影とゲーム画面のキャプチャは行為として同じである。重要なのは写真を撮りたくなる体験を提供する場所が風景として与えられているかどうかだ。ゲームにはそれがある。だから、風景が実際に存在しなくても「記念写真」は可能なのではないだら

うか。

(大山顕『新写真論 スマホと顔』より)

注一 サムネール 複数のデータを一覧できるように縮小された見本画像。

注二 キャプチャ ここでは表示されている画面をそのまま画像データとして保存したものを指す。

注三 イメージセンサー レンズから入ってきた光を電気信号に変換する部品。

問一 傍線部1「倒錯」にもっとも近い意味の語を次から選び、その数字をマークせよ(解答欄はマークシート a)。

- ① 対立 ② 誤解 ③ 逆転 ④ 混乱 ⑤ 交錯

問二 空欄2に入るもっとも適切な表現を次から選び、その数字をマークせよ(解答欄はマークシート b)。

- ① 旅行先の風景が写ったもの
② 自分が撮ったもの
③ 機械で合成されたもの
④ 「素材集」から選んだもの
⑤ 買った場所の近くで撮影されたもの

問三 傍線部3「これまで自明だと思われていた『記念写真を成立させるもの』とは何か。もつとも適切なものを次から選び、その数字をマークせよ(解答欄はマークシート c)」。

- ① その場所では買えないこと
- ② その場所にあるマシンで撮影したこと
- ③ その場所で誰かが撮影したこと
- ④ その場所で自撮りしたこと
- ⑤ その場所に自分がいたと証明できること

問四 傍線部4「これも今だからこそすんなり受け入れられる設定だろう」といえるのはなぜか。その理由としてもつとも適切なものを次から選び、その数字をマークせよ(解答欄はマークシート d)」。

- ① ファンタジー作品の世界観は剣と魔法の世界が王道になっているため。
- ② 魔法と自撮りのどちらも可能にする装置が実際に身近な存在になっているため。
- ③ 進行上必須ではない機能をゲーム内に盛り込むのは不自然であると思われるため。
- ④ スマートフォンを使った自撮りがごく当たり前の行為になっているため。
- ⑤ 自撮りした写真は記念写真ではないという考え方がふつうのことになっているため。

問五 空欄 5 A、5 Bに入る語の組み合わせとしてもっとも適切なものを次から選び、その数字をマークせよ(解答欄はマークシート e)。

- | | | | | |
|---|-----|------|-----|-------|
| ① | 5 A | しかも | 5 B | ところが |
| ② | 5 A | だから | 5 B | さらに |
| ③ | 5 A | たとえば | 5 B | したがって |
| ④ | 5 A | しかも | 5 B | つまり |
| ⑤ | 5 A | だから | 5 B | すなわち |

問六 空欄 6に入るもっとも適切なものを次から選び、その数字をマークせよ(解答欄はマークシート f)。

- ① ジュゲムの姿を撮っているカメラは誰が持っているのか
- ② ジュゲムはどうしてカメラを持っているのか
- ③ マリオからジュゲムの姿はどのように見えているのか
- ④ なぜオープニングとエンディングにジュゲムが出てくるのか
- ⑤ ジュゲムはどのような方法でマリオを撮っているのか

問七 傍線部 7「スマートフォンによる現実の風景の撮影とゲーム画面のキャプチャは行為として同じである」とはどういうことか。記述解答用紙 I 7 の指定に即して、二十字以上三十字以内で答えよ(句読点も一字と数える)。

問八 この文章で『ゼルダの伝説 ブレス オブ ワイルド』を事例に筆者が述べていることとしてもっとも適切なものを次から選び、その数字をマークせよ（解答欄はマークシート g）。

① 主人公のリンクはゲームの世界内で自撮りをすることができるため、風景が実際に存在しなくても「記念写真」は成立可能である。

② このゲームの自撮りモードは、プレイヤーが見ている画面を映しているカメラの存在を意識させてしまったため、このモードで撮った写真を「記念写真」とはいえない。

③ 主人公のリンクが行う自撮りは、ゲームの進行にまったく寄与しない行為であるため、ここで撮った写真を「記念写真」とはいえない。

④ 主人公のリンクが行う自撮りは、あくまでプレイヤーによるゲーム画面のキャプチャにすぎないため、ここで撮った写真を「記念写真」とはいえない。

⑤ このゲームの自撮りモードで撮った写真はゲーム画面の単なるキャプチャだが、プレイヤーはそれを自撮りした写真として認識し受け入れているため、これも「記念写真」として成立し得る。

Ⅱ A 次の1～3の（ ）内のカタカナを漢字に直し、4～6の（

）内の漢字の読みをひらがなで記せ（解答欄は記述解答

用紙Ⅱ A 1～6）。

- 1 今シーズン彼の演技は（セイサイ）を欠いている。
- 2 受賞は（セキネン）の努力のたまものだ。
- 3 （エンガワ）でスイカを食べた。
- 4 若者たちは指導者に（反旗）を翻した。
- 5 互いに干渉しないという（不文律）がある。
- 6 （喫緊）の課題として、財政再建が挙げられる。

Ⅱ B 次の7～10の（ ）内のカタカナと同じ漢字が当てはまるものを①～⑤からひとつ選び、その数字をマークせよ（解答欄

はマークシート h k）。

7 戦争の終（ケツ）は未だ見通せない。

- | | | |
|-----------|-----------|------------|
| ① 「ケツ」果責任 | ② 「ケツ」員補充 | ③ 簡「ケツ」な説明 |
|-----------|-----------|------------|

- | | |
|----------|-----------|
| ④ 「ケツ」液型 | ⑤ 「ケツ」作小説 |
|----------|-----------|

8 保護者同（ハン）で遠足にいく。

- | | | |
|--------------|-----------|-----------|
| ① 主「ハン」格の容疑者 | ② 利益折「パン」 | ③ 商売「ハン」盛 |
|--------------|-----------|-----------|

- | | |
|------------|----------|
| ④ 生涯の「ハン」侶 | ⑤ 模「ハン」的 |
|------------|----------|

9 突（カン）工事で建てられたため、後に不具合が発生した。

- | | | |
|---------|---------|---------|
| ① 「カン」例 | ② 「カン」激 | ③ 転「カン」 |
|---------|---------|---------|

- | | |
|----------|----------|
| ④ 一「カン」性 | ⑤ 週「カン」誌 |
|----------|----------|

10 出席者には動（ギ）を出す権利がある。

- | | | |
|--------------|-----------|----------|
| ① 大きな「ギ」性を払う | ② 「ギ」理堅い人 | ③ 国会「ギ」員 |
|--------------|-----------|----------|

- | | |
|---------|------------|
| ④ 地球「ギ」 | ⑤ 有意「ギ」な経験 |
|---------|------------|

Ⅲ

以下の文章は、著者が一七八三（天明三年）の浅間山大噴火（天明の大噴火）に際し、被災した村々を見聞した記録である。読んで後の間に答えよ。

上州注一吾妻郡鎌原村は浅間北裏の村方にて、山焼けの節、泥火石を押出し候折からも、たとへば鉄砲の筒先といへる所ゆえ、人別三百人ほどの場所、わずかに男女子ども入れ九十三人残りて、あとは残らず泥火石に押し切れ流れ失せしなり。

これにより、まことにその残れる者も途方にくれ居たりしに、同郡大笹村長左衛門、干俣村注二小兵衛、大戸村安左衛門といへる者奇特なるにて、さつそくめいめいへ引取りはごくみ、その上少し鎮まりて右大変のあとへ小屋掛けを二棟しつらへ、麦粟稗ひえなどを少しづつ送りて助命いたさせける内に、公儀よりも御代官へ御沙汰ありて夫食ふじきなどの御手当ありけるとなり。

右小屋をしつらへし初め、三人の者ども工夫にて、百姓は家筋素性をはなだ吟味致し、たとへ当時は富貴にても、元重立ちの者にこれなく候ては座敷へも上げず、格式挨拶など格別にいたし候事なれど、かかる大変に逢ひては生残りし九十三人は、まことに骨肉の一族と思ふべしとて、右小屋にて親族2の約諾をなしける。

追つて御普請もでき上りてなお又三人の者より酒肴などおくり、九十三人のうち夫を失ひし女へは、女房を流されし男をとり合せ、子を失ひし老人へは親のなき子を養はせ、残らず一類にとり合せける。まことに変3にあひての取計らひはおもしろき事なり。

右三人とも鎌原村に限らず、ほか村々をも救ひ合せ奇特の取計らひゆゑ、予、松本豆州申し合せ申上げければ、白銀を下され、三人ともその身一代帯刀、名字は子孫まで名乗り候様仰付けられる。善事はその徳の盛んなる事、たとへんに物なし。

右三人の内、干俣村の小兵衛といへるはさまで身元厚4き者にもなく、商ひをいたし候者の由。浅間山焼けにて近郷の百姓難儀の事を聞きて、小兵衛申しけるは、「我らの村方は同郡の内ながら隔たり居り候ゆゑ、このたびの愁をまぬがれぬ。しかし右難

儀の内へ加はり候と思はば、我が身上を捨てて難儀の者を救ひ然るべし」とて、家財をも惜しまず急変を救ひけるとなり。

このゆゑにその年は米穀百に四合五合といへる前代未聞の事なりしが、小兵衛の名印⁵だにあれば、米金の差引き近在近郷いなむ者更になく差引き致しけるとなり。呼出して申渡し候節、右の者様子も見たりしが、働き有るべき発明者とも見えず、まことに実体なる老人に見えはべりき。

(根岸鎮衛『耳袋』より)

注一 上州吾妻郡鎌原村 現在の群馬県吾妻郡嬬恋村鎌原。

注二 鉄砲の筒先 熔岩の奔流した先端と思われる。

注三 夫食 江戸時代の農民の食糧。雑穀など。

問一 傍線部「鎮まりて」のここでの意味として適切ではないものを次から選び、その数字をマークせよ(解答欄はマークシート)。

ト 1

- | | | |
|-----------------|-------------|---------------|
| ① 被災民の気持ちが落ち着いて | ② 噴火がおさまって | ③ 被災民の一揆が収束して |
| ④ 火砕流が出てこなくなつて | ⑤ 生存者が確認できて | |

問二 傍線部2「親族の約諾をなしける」の意味としてもっとも適切なものを次から選び、その数字をマークせよ（解答欄はマークシート m）。

- ① 家族みんなで仲良く過ごすことを約束した
- ② 災害前からの家族の約束を果たした
- ③ 全員が家族同然となることにした
- ④ 家族よりも被災民救助にあたることにした
- ⑤ 家柄格式などを一時的に引き上げる特権を与えた

問三 傍線部3「変にあひての取計らひ」の意味としてもっとも適切なものを次から選び、その数字をマークせよ（解答欄はマークシート n）。

- ① 地方有力者が被災者のために行ったこと
- ② 変に相手の気持ちを忖度しあうさま
- ③ 暴動が起きた時の幕府の福祉政策
- ④ 災害時に村人たちが行う不思議な宴会
- ⑤ お互いの懐具合に対するやつかみ

問四 傍線部4「身元厚き」の意味としてもっとも適切なものを次から選び、その数字をマークせよ（解答欄はマークシート

○

① 身分が高い

② 屈強な

③ 人望がある

④ 裕福な

⑤ 勇敢な

問五 以下の文は傍線部5「小兵衛の名印だにあれば、米金の差引き近在近郷いなむ者更になく差引き致しける」の現代語訳である。空欄に当てはまる文言を、記述解答用紙Ⅲ5の指定に即して十字以内で答えよ。

小兵衛の保証印さえあれば、被災民は近隣業者から拒否されずに

ができた。